

2014年第116回広州交易会（秋季）サポートサービスのご案内

当協会は広州交易会主催者との業務提携に基づき、日本で事前にサポートサービスの受付を行い、皆様の参加に協力しております。秋季広州交易会（第116回）につきましても、以下の要領にて実施しますので、ご利用いただきたくご案内申し上げます。

日本国際貿易促進協会

2014年9月1日

■秋季広州交易会開催概要

第1期

*今季より新設

会期：10月15日（水）—19日（日） 9：30～18：00

展示内容：

(1) 電子、家電製品（電子消耗品・情報関連製品、電子電気製品等）、(2) 照明製品、(3) 車両、部品（自転車、オートバイ、大型車両[屋外]、自動車部品）、(4) 機械（動力・電力設備、大型機械・設備、小型加工機械、土木建設機械）、(5) 金属・工具、(6) 建材（建築・装饰材料、台所・洗面所・浴室設備）、(7) 化学工業製品、(8) * 新エネルギー（太陽光・風力エネルギー関連製品）、(9) 輸入展示区

第2期

会期：10月23日（木）—27日（月） 9：30～18：00

展示内容：

(1) 日用品（台所用品、日用陶磁器、家庭用品、個人ケア用品、浴室用品、* ペット用品・ペットフード）、(2) ギフト（時計・メガネ、玩具、贈答品、祝祭日用品）(3) 室内装飾品（工芸陶磁器、ガラス工芸品、編み製品及び籐・鉄工芸品、屋内装飾品、園芸用品、家具、鉄・石の装飾品及び屋外水治療施設）

第3期

会期：10月31日（金）—11月4日（火） 9：30～18：00

展示内容：

(1) 繊維、服飾品（紳士服・婦人服、子供服、下着、スポーツウェア・レジャーウェア、服装装飾品と付属品、毛皮・皮革製品・羽毛製品、家庭用繊維製品、繊維原料・生地、絨毯・タペストリー）、(2) 靴、(3) 事務用品、トランク・カバン、レジャー用品（体育・旅行・レジャー用品等）、(4) 医薬、医療、保健用品（医薬保健品、医療機器、消耗品、手当用品）、(5) 食品、(6) 輸入展示区

※展示内容は主催者側の発表に基づき記載したもので、主催者の都合により予告なく変更することがあります。

■サポートサービスについて

日本国籍の方、及び日本の在留許可を持つ日本勤務の中国国籍の方を対象に①インビテーション取得、②バイヤーズカード（入館証）登録代行、③広州賓館（特別優遇料金）宿泊手配を行っています。

1. 申込受付期間

9月1日(月)―9月30日(火)の午前9:30～午後4:30

2. 申込金

7,000円/人 *単一サービスでも左記申込金となります

■サポートサービス申し込み手続きについて

1. インビテーションの取得

広州交易会への参加は主催者が発行するインビテーションが必要です。参加実績のある企業には主催者から直接郵送されます。初参加の企業は当協会が3,000円/枚にて取得できます。

2. 申込み提出書類

- ① サポートサービス申込書 1部
- ② インビテーション申込書 1部(必要な場合のみ)
- ③ 広州賓館宿泊予約表 1部
- ④ インビテーション(オリジナル) ※初参加の方はこちらでご用意致します。
インビテーションはバイヤーズカード登録時に主催者側に提出するため、ご返却できません。会場配布資料は所定コーナーでバイヤーズカード提示により受領できます。
- ⑤ パスポートコピー(写真のあるページの鮮明なコピー、別途提出の顔写真と照合するため、写真モードでコピー願います) 各人1枚、FAX不可。
日本で雇用されている中国人従業員は、写真のあるページとともに、「在留期間更新許可」のスタンプがあるページのコピーも必要です
- ⑥ 顔写真(縦5cm×横4cm)
各人1枚(カラー証明用で背景色のうすいもの)裏面に企業名、氏名を必ず明記してください
- ⑦ 名刺(英文表記のあるもの)各人1枚
英文表記がない場合、企業名、住所、氏名をローマ字で必ず記入してください
- ⑧ 申込金7,000円/人〈注1〉
- ⑨ 広州賓館宿泊予約保証金14,000円/部屋(広州賓館宿泊者のみ) 〈注2〉

〈注1〉 入金確認後、宿泊予約表に受付印を押して送付いたしますので、広州賓館チェックイン時、フロントにご提示ください。参加とりやめ変更等の場合、サポートサービス申込金、宿泊予約金の返金はできません。また、ご入金は9月30日(火)までにお願いいたします。

〈注2〉 広州賓館の宿泊予約には1部屋につき700円の保証金が必要です。よって宿泊予約時に14,000円を当協会がお預かりし、700円として広州賓館に送金します。予約期日通りに宿泊した場合、チェックアウト時に支払総額から700円差し引き清算します。予約取消し・宿泊期日変更などの場合は違約金となり返却されません。

※保証金額の14,000円は為替(円・元)変動などにより、事前通知なく変更することがありますの

で、予めご了承ください。

3. バイヤーズカード作成要領

広州交易会会場への入場には、バイヤーズカード(入館証明書)が必要となります。サポートサービスにお申しいただきますと、当協会が事前に登録代行を行い、作成済みのバイヤーズカードをお渡しします。

バイヤーズカードお受取り方法

今回当協会の現地事務局の開設期間が 10月14日午後～17日正午までとなります。そのためバイヤーズカードお受取り方法は以下の通りになります。お申込の際、ご指定下さい。

第1期

- ① 上記期間内に現地事務局（広州賓館 1101 室）にて受け取る。
- ② 10月17日(金)午後以降に広州賓館フロントにて受け取る。

第2期

- ① 10月17日(金)午後以降に広州賓館フロントにて受け取る。
- ② 10月18日(土)以降の方は、宅配便でお届けします。

第3期 宅急便でお届けします。

尚、104回(2008年秋季)以降にバイヤーズカードを作成された方は今回も引き続きご使用いただけます。再発行の場合、主催者に手数料(200元/枚)を支払う必要がありますので、破損・紛失などの無いよう保管にご注意ください。

4. 広州賓館宿泊手配要領

サポートサービスにお申しいただきますと、広州賓館(3つ星クラス)の宿泊予約を特別優遇料金(約30%割引)で手配いたします。ご希望の方は広州賓館宿泊予定表を事務局まで郵送かFAXでご提出ください。また、ホテル(広州賓館)による新白雲国際空港出迎えサービスをご希望の場合、宿泊予定表の所定欄に到着便名・日時をご記入下さい。出迎え費は1人50円で、チェックアウト時、ホテルに直接お支払ください。

『広州賓館』当協会特別優遇宿泊料金

期 間	部屋のタイプ	人民元
10月14日～19日(第1期)	スタンダードツイン北向き	780
同上	スタンダードツイン南向き	850
同上	デラックスツイン北向き	1050
同上	デラックスツイン南向き	1100
10月22日～27日(第2期)	スタンダードツイン北向き	730
同上	スタンダードツイン南向き	800
同上	デラックスツイン北向き	1000
同上	デラックスツイン南向き	1050

10月30日～11月4日(第3期)	スタンダードツイン北向き	550
同上	スタンダードツイン南向き	600
同上	デラックスツイン北向き	750
同上	デラックスツイン南向き	800

10月20日～21日、10月28日～29日 (休会期間)	スタンダードツイン北向き	308
同上	スタンダードツイン南向き	328
同上	デラックスツイン北向き	418
同上	デラックスツイン南向き	438

- ・ 上記料金は税・サービス費込み1泊・1部屋の料金です。
- ・ 部屋タイプはツインで1名様ご利用の場合でも同じ料金です。
- ・ 宿泊料金は人民元にて現地で直接ホテルにお支払下さい。
- ・ 朝食(バイキング)付きは上記料金の70元/回・人が加算されます。
- ・ 携行のパソコンで部屋内のブロードバンド及びWi-Fi接続(無料)が出来ます。
- ・ 部屋タイプ(北向き・南向き)は、ホテルの予約状況により、ご希望通りに手配できない場合がありますので予めご了承ください。

*** 当協会経由で予約された宿泊客は特別サービスが受けられます**

優遇印が捺印された宿泊カードの提示により以下の特典が受けられます
(チェックイン時に優遇印の有無をご確認ください)

- | | |
|----------------------|-------|
| 1. レストラン(26階得雲宮) | 10%引き |
| 2. ビジネスセンター(タイプ・コピー) | 30%引き |
| 3. ランドリー | 15%引き |

広州賓館(GUANGZHOU HOTEL)

住所：広州市海珠広場 電話：020-8333-8168 FAX：020-8333-0791

交易会会場へのアクセス：シャトルバスまたは地下鉄

■ 申込・問合せ先

日本国際貿易促進協会広州交易会担当

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-9-13 柿沼ビル4階

電話：03-6740-8271、FAX：03-6740-6160 担当：田中、戸村、千葉

Email:kouekikai@japit.or.jp

受付時間：午前9：30～午後4：30

■ 現地事務所について

* 日本国際貿易促進協会広州交易会現地事務局を 10月14日午後～17日正午まで 開設します

広州賓館1101号室(広州市海珠広場) 業務時間：8：00～

電話：020-8333-8168(内線1101) FAX：020-8333-0791

(FAXは「日本国貿促広州事務局」と明記して下さい) 担当：田中、戸村

以上